

ブックロウの Pick up コーナー

図書館のホームページ <http://www.lib.mie-u.ac.jp/> から Check it out !!

新型コロナウィルス感染症拡大防止対応

新型コロナウィルス感染症拡大防止のため、今年度前期は状況を判断しながらの運営が続きました。

学生の皆様の来学が困難である期間は休館をしていましたが、三重大学新型コロナウィルス感染症拡大防止のための行動指針が制限レベル1から0.5へ移行されたことを受け、事前予約制で人数を制限しつつ、資料の利用に限定をした形で図書館を再開いたしました。

今後の予定としては事前予約制を継続しつつ、サービス内容についてはその都度対応を検討して参ります。

2/27 研究個室運用停止

2/28 リフレッシュコーナー運用停止

3/2 地域一般利用者の入館停止

3/13 図書館サービスの一部変更

- ラーニングコモンズ停止

- 入退館を1階ゲートに制限

- 閲覧席の席数を減らす

4/8 臨時休館(～6/7)

6/8 【学生さんへ】図書館サービス一部再開

- 事前予約制

- 利用目的を資料利用に限定

8/17 附属図書館所蔵図書の自宅配達貸出開始

数理・データサイエンス館(CeMDS) が開館しました

数理・データサイエンス館(CeMDS)は、三重大学のICT教育や数理・データサイエンス教育を支え、地域の関係機関や企業との教育研究拠点となることを目的として、2020年4月に開館しました(現在は新型コロナウィルス感染症拡大防止のため休館中)。

1階から3階までそれぞれの階でテーマがあり、1階にはMEIPLにあったサポートデスクやメイカースペースなどが移設されています。ぜひご利用ください。

■開館時間：9時から18時(土・日・祝日は休館)



CeMDSサポートデスク活動場所が変わりました

昨年まで環境・情報科学館2階で活動していたMEIPLサポートデスクは、2020年度新型コロナウィルス感染症拡大防止のためオンラインでサポートをしています。今後は、4月に開館をした数理・データサイエンス館(CeMDS)を拠点として活動される予定です。詳しくは、CeMDSサポートデスクのWebページをご確認ください。今後のCeMDSサポートデスクの皆さんの活動に、ぜひご期待ください。

■CeMDSサポートデスク：<https://msdesk.m.mie-u.ac.jp/>



附属図書館所蔵図書の自宅配達貸出

附属図書館では、新型コロナウィルス感染症拡大防止のため県を超えた行動が難しい学生の皆さまを対象として、図書の自宅配達貸出を行っています。メールで申込みを受け付けており、往路分の送料は大学が負担いたします。この機会に、ぜひご利用ください。詳しい内容は、次のURLをご覧ください。

■詳細URL：http://www.lib.mie-u.ac.jp/lib_news/post_54.html



MEIPLサポートデスクによる文献検索講習会 (Moodle(オンデマンド型))実施報告

MEIPLサポートデスクは、統計データの探し方や活用方法を紹介する講習会をMoodle3.5を用いてオンデマンド型で開催しました。「政府統計データベース【e-Stat】」と「地図で見る統計【jSTAT MAP】」の使い方を学ぶ内容です。講習会終了後も、e-Statなどの使い方のサポートは継続していますので、どうぞサポートデスクをご活用ください。

なお、附属図書館もオンデマンド型の講習会を実施しています。詳細は本紙1ページ目を参照してください。MEIPLサポートデスクは、活動場所の移動に伴って名称をCeMDSサポートデスクに変更いたしました。

WEBオープンキャンパス2020参加報告

三重大学WEBオープンキャンパス2020に参加をしました。

オープンキャンパスのため図書館の紹介動画を作成しました。また例年は所蔵資料展示をオープンキャンパスに合わせて実施していましたが、今年はその代わりとして今まで実施してきた所蔵資料展示の目録をご覧いただく企画をしました。

＊＊編集後記＊＊

学塔では今まで「双方向」を意識して、学生の皆さんからの記事も掲載することを続けていました。今号では新型コロナウィルス感染症拡大防止のため、残念なことに実現できませんでした。その分、私たちから「今、改めて伝えたいこと」を詰め込んだ号となっています。

今号の特集1は、ILLのお仕事紹介です。「三重大に無くて利用をあきらめていた資料、お取り寄せできます!」という職員からのメッセージが届くことを願っています。特集2では、ひょっとしたら学部生の皆さんが距離を感じているかもしれない場所の紹介をしました。今度図書館に行ったら、ぜひこの場所を使ってみよう期待していただければ嬉しいです。後期も状況を判断しながらの開館が続くことが予想されますが、少しでも多くの図書館サービスを皆さんに提供することができるよう、私たちも工夫をしてまいります。